

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
【発行日】令和 1 年 10 月 24 日 (2019.10.24)

【公開番号】特開 2019-154064 (P2019-154064A)  
【公開日】令和 1 年 9 月 12 日 (2019.9.12)  
【年通号数】公開・登録公報 2019-037  
【出願番号】特願 2019-92413 (P2019-92413)  
【国際特許分類】

H 0 4 W 88/16 (2009.01)

H 0 4 W 4/70 (2018.01)

H 0 4 W 8/26 (2009.01)

【F I】

H 0 4 W 88/16

H 0 4 W 4/70

H 0 4 W 8/26

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 9 月 9 日 (2019.9.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

マシンツーマシン (M 2 M) ゲートウェイ (GW) であって、

複数の M 2 M デバイスに対して、前記複数の M 2 M デバイスのそれぞれに対する M 2 M デバイス識別を備えた、登録サービスに対する登録属性を受信するように構成された少なくとも 1 つのプロセッサと、

前記 M 2 M デバイスのうちの 1 つから登録要求を受信して、前記 M 2 M GW に登録するように構成された前記少なくとも 1 つのプロセッサと、

前記登録サービスを使用して、前記要求している M 2 M デバイスを登録するかどうかを前記登録属性に基づいて決定するように構成された前記少なくとも 1 つのプロセッサと、

前記要求している M 2 M デバイスを前記 M 2 M GW に登録するように構成された前記少なくとも 1 つのプロセッサと、

前記要求している M 2 M デバイスと通信して、前記要求している M 2 M デバイスに M 2 M サービスを提供するように構成された前記少なくとも 1 つのプロセッサとを備えた、M 2 M GW。

【請求項 2】

前記少なくとも 1 つのプロセッサは、ネットワークおよびアプリケーションサービスから前記登録属性を受信するように構成された、請求項 1 に記載の M 2 M GW。

【請求項 3】

前記登録属性を格納するように構成されたメモリをさらに備えた、請求項 1 に記載の M 2 M GW。

【請求項 4】

前記登録属性は、サービスクラス、前記複数の M 2 M デバイスの電力利用可能性、および前記複数の M 2 M デバイスのメモリ利用可能性のうちの少なくとも 1 つをさらに備えた、請求項 1 に記載の M 2 M GW。

【請求項 5】

前記プロセッサは、前記複数のM2Mデバイスを認証して、前記M2Mサービスを使用するようにさらに構成された、請求項1に記載のM2M GW。

【請求項6】

前記プロセッサは、前記複数のM2Mデバイスのそれぞれに対するM2Mエリアネットワークアドレスを備えたマッピングテーブルに前記登録属性を保存するようにさらに構成された、請求項1に記載のM2M GW。

【請求項7】

前記プロセッサは、前記要求しているM2Mデバイスの登録情報に変更があるかどうかを前記登録属性に基づいて決定するようにさらに構成された、請求項1に記載のM2M GW。

【請求項8】

前記プロセッサは、前記要求しているM2Mデバイスの前記登録情報に変更があることを条件として、ネットワークおよびアプリケーションサービスに通知メッセージを送信するようにさらに構成された、請求項7に記載のM2M GW。

【請求項9】

マシンツーマシン(M2M)ゲートウェイ(GW)によって実施される方法であって、複数のM2Mデバイスに対して、前記複数のM2Mデバイスのそれぞれに対するM2Mデバイス識別を備えた、登録サービスに対する登録属性を受信するステップと、

前記M2Mデバイスのうちの1つから登録要求を受信して、前記M2M GWに登録するステップと、

前記登録サービスを使用して、前記要求しているM2Mデバイスを登録するかどうかを前記登録属性に基づいて決定するステップと、

前記要求しているM2Mデバイスを前記M2M GWに登録するステップと、

前記要求しているM2Mデバイスと通信して、前記要求しているM2MデバイスにM2Mサービスを提供するステップとを備えた、方法。

【請求項10】

ネットワークおよびアプリケーションサービスから前記登録属性を受信するステップをさらに備えた、請求項9に記載の方法。

【請求項11】

前記登録属性は、サービスクラス、前記複数のM2Mデバイスの電力利用可能性、および前記複数のM2Mデバイスのメモリ利用可能性のうちの少なくとも1つをさらに備えた、請求項9に記載の方法。

【請求項12】

前記複数のM2Mデバイスを認証して、前記M2Mサービスを使用するステップをさらに備えた、請求項9に記載の方法。

【請求項13】

前記複数のM2Mデバイスのそれぞれに対するM2Mエリアネットワークアドレスを備えたマッピングテーブルに前記登録属性を保存するステップをさらに備えた、請求項9に記載の方法。

【請求項14】

前記要求しているM2Mデバイスの登録情報に変更があるかどうかを前記登録属性に基づいて決定するステップをさらに備えた、請求項9に記載の方法。

【請求項15】

前記要求しているM2Mデバイスの前記登録情報に変更があることを条件として、ネットワークおよびアプリケーションサービスに通知メッセージを送信するステップをさらに備えた、請求項14に記載の方法。